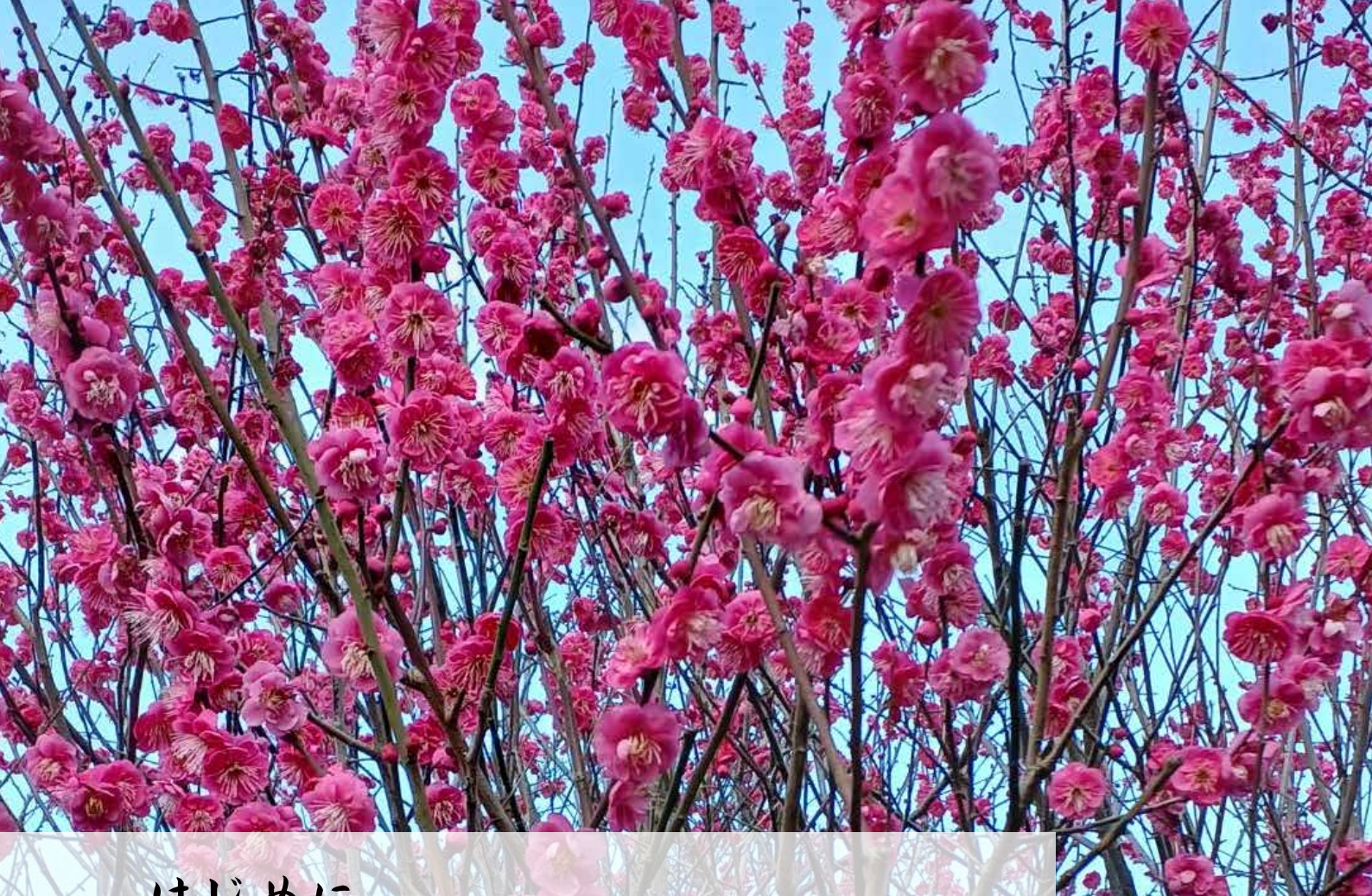


居合道だより

令和6年2月

第211号





はじめに

福岡県剣道連盟 居合道部 副会長 小田 信秋

今年は、元旦より大きなニュースが飛び込みました。能登半島地震です。会員の皆様の中には、ご親族、ご友人、知人の方が震災にあわれた方もおられると思います。心からお見舞い申し上げます。

振り返れば、28年前の阪神淡路大震災、13年前の東日本大震災、8年前の熊本地震、そして今回の能登半島地震。大きな地震が間隔を短くして起こっているような気がするのは私だけではないと思います。

そんな心配を余所に、今年もきれいな梅の花が咲いていました。

自宅近くの私のジョギングコースですが、紅梅、しだれ、白梅と様々です。まだまだ満開には程遠いですが、着実に花の数を増やしています。

梅の花を見るたびに、師匠の山下貞利先生の家紋が梅鉢だったということもあり師の顔が臉に浮かびます。近しい人にはよく話をするのですが、私の実体験... 20才の時に師のもとに入門したのですが「お前は剣道もやっているんだよな。素振りは出来るよな。」と来る日も来る日も竹刀

での素振りばかり。3か月経って模擬刀を購入しても素振りだけの稽古は変わらず。6か月経って、いきなり「よし、よかろう。初発刀いくぞ。今まで半年間、見てきたから出来るだろ。」と無茶ぶり。そして、この初発刀1本が更に半年。私は入門して業前としてはこの初発刀1本を1年かけて習ったということになります。

よく辞めなかったなあと思い起こすたびに心の中で苦笑いしています。手配してもらった模擬刀は当時としては普通だったのですが重くてバランスも悪く、今の初心者の方には絶対にお勧めしないものです。学生時代に野球で肩を壊した経験のある私でしたが、その時の痛みがよみがえる程でした。

「ホントにお前は不器用だなあ。」不器用、不器用と言われ続けて最後に「居合は不器用な者しか残らないからな。」師のこの一言に、50年間続けてこられました。この1月で古稀を迎え、あらためて50年の重みを感じています。

『規矩作法、守りつくして破るとも、離るとても、本を忘るな。』茶人である千利休の言葉ですが、私の基本はやはり1年間ただひたすらに振り続けた素振りと初発刀にあると思っています。したがって、現在、一緒に稽古する門弟、同輩には竹刀を持ってくるように言って、稽古前に300本ほどの素振りをさせています。毎日の日課になると年間10万本超えるのですが、さすがに強制は出来ませんね。(笑)

今日も北九州総合体育館に打ち合わせで行ってまいりました。

早咲きの桜が今年も元気におかえてくれ、来月3月20日の北九州大会(今回より全国各流居合道北九州大会)を応援してくれているようです。北九州居合道同好会主催とはいえ、県内剣友の皆様のお支えなしでは成り立ちません。設営、進行、その他もろもろ、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。





2月・3月の予定

2月18日	地域稽古会	居合道部	田川
3月3日	居合道段位審査会（六・七段）	全剣連	京都市
3月17日	福岡県居合道段位審査会	福剣連	福岡武道館
3月20日	第48回全国各流居合道北九州大会	北九州居同	北九州市立総合体育館

編集後記

1月1日に能登地方に発生しました大地震の知らせに接し、犠牲となられました皆様のご冥福を心よりお祈りいたします。また被災されました皆様におかれましては、福岡県剣道連盟居合道部一同心よりお見舞い申し上げます、微力ながら被災地に届けば、という気持ちで、稽古会において寄付を募りました。

能登地方といえば「能登はやさしや土までも」と形容されるほど人々が温かい地域だそうです。「一日も早い復興」し、温かい笑顔が早く戻りますよう、お祈り致します。

心配が募る中、あっという間に1月が終わりもう2月「節分」の時期となりました。

節分とは旧正月前に無病息災を願う行事とされていて、元は追難^{ついな}という宮中行事が豆を撒くという形に変えて民間信仰として発展したものだそうです。魔を祓い福を呼ぶと言われておりますが、地方によると「福は内、鬼も内」と鬼も神の化身として、許容し、奉ることもあるそうです。（また地域の名前に鬼がつく所）また地方によっては、「福は内」のみだったり、まく豆が落花生だったり、鯛の頭に柊を刺したものを飾ったりといろいろあるようです。今年の節分（新月）は2月3日だそうです。摩滅=豆を家中（日本中）に、いや今年ばかりは能登地方の皆様の「鬼」を少しでも減らせるように、私も「日本中に福が来い」と願い豆を撒くことといたしましょう。

[新年稽古会模範演武その1](#)

[新年稽古会模範演武その2](#)

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第211号 令和6年2月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田 36 番地 -1

TEL:092-322-0847

編集：有限会社 FEW